131000JA2B01Q01
01-01 AB02

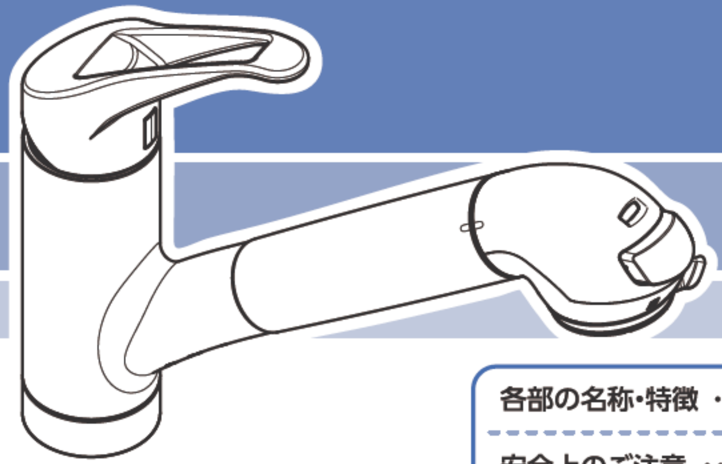
takagi

製造元　株式会社 タカギ

takagi

JA2シリーズ

蛇口一体型浄水器 みず工房スタンダード 取扱説明書

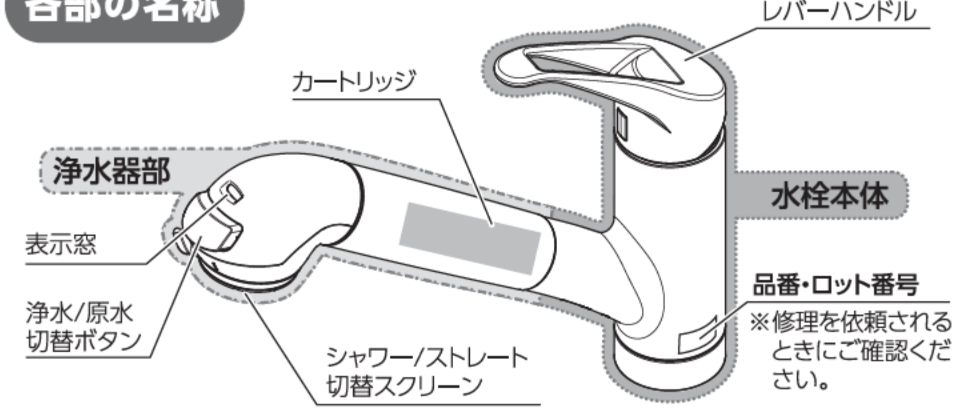


■このたびはタカギの蛇口一体型浄水器みず工房シリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書と保証書の内容をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
そのあと大切に保管し、わからない時は、再読してください。

はじめに	各部の名称・特徴	P.1
	安全上のご注意	P.2～10
使い方	使い方	P.11～15
お手入れ	掃除・お手入れの仕方	P.16～20
こんな時は	凍結予防について	P.21～23
	故障かな?と思ったら	P.23～24
その他	分解図/補修部品	P.25～26
	製品の点検・部品交換スケジュール/商品仕様	P.27
	保証書・お問い合わせ/memo	P.28～29

各部の名称・特徴

各部の名称

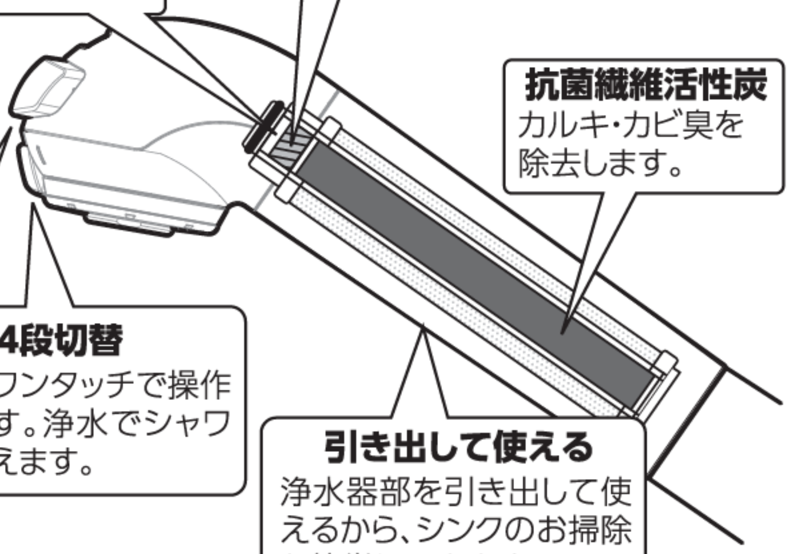


特　徴

ミクロフィルター
ゴミや鉄サビを除去します。

殺菌セラミック
カートリッジ内の滞留水の雑菌の繁殖を押さえます。毎日使用される場合、捨て水は不要です。

抗菌繊維活性炭
カルキ・カビ臭を除去します。



便利な4段切替
手元でワンタッチで操作できます。浄水でシャワーも使えます。

引き出して使える
浄水器部を引き出して使えるから、シンクのお掃除も簡単にできます。

安全上のご注意

■本品を安全に正しくお使いいただく前に
ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

絵表示について
製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定されている内容を示しています。
⚠注意	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定されている内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠	⃠記号は、禁止行為であることをお知らせするものです。図の中や近くに具体的な「禁止」内容を示しています。
(接触禁止)	(接触禁止)記号は、触れると危ないことをお知らせするものです。図の中や近くに具体的な「禁止」内容を示しています。
❗	❗記号は、必ず実行していただくものです。図の中や近くに具体的な「強制」内容を示しています。

安全上のご注意

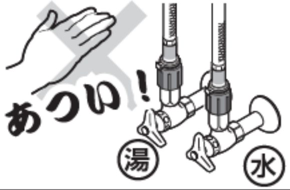
⚠警告　やけど・けがをするおそれがあります

小さなお子様だけでのご使用は避けてください。

⚠注意　やけどをするおそれがあります

湯側の配管には手を触れないでください。

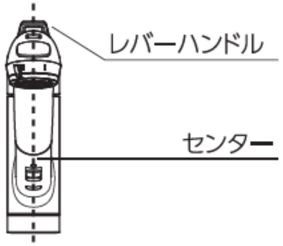
湯側接触禁止



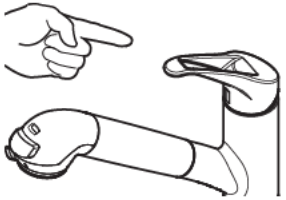
湯を使用中は水栓の左側には触れないようにしてください。給湯側のため、高温になっており、やけどをするおそれがあります。

左側接触禁止

湯を止める時はレバーハンドルの湯水表示中央をセンターまで戻してください。

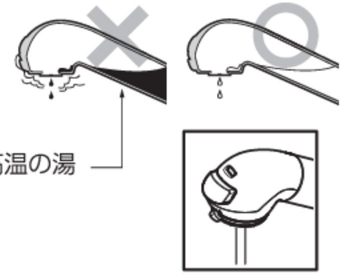


レバーハンドルの位置で湯温を確かめた後、吐水してください。



⚠注意　やけどをするおそれがあります

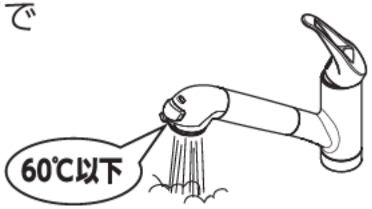
高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようにしばらく水を流してください。



長時間お湯を出し続けると浄水器グリップやフレキシブルホース、接続部などが熱くなるおそれがあるため注意してください。

接触禁止

温水をご使用の場合は60℃以下でご使用ください。



⚠注意　けがをするおそれがあります

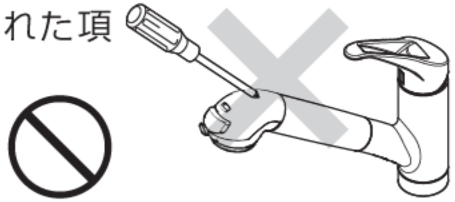
メッキ面が剥がれた場合はけがをするおそれがありますので、早めに部品交換を行ってください。（樹脂メッキ品に鋭利な物や硬い物を当てるとメッキ面が剥がれる原因になります。）

接触禁止

安全上のご注意

⚠注意 やけど・けがをしたり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります

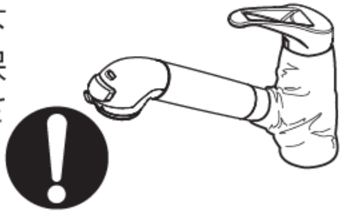
分解は保守・点検の決められた項目以外はしないでください。



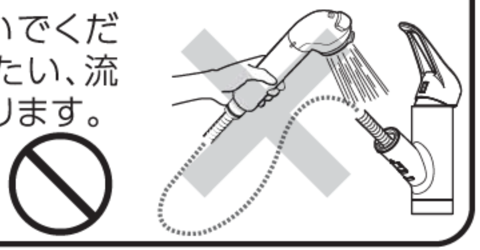
長期にわたるご使用で部品が劣化・摩耗などで破損する可能性があります。定期的に(2回以上/年)キャビネット内や点検口内など、配管周りの水漏れやガタツキがないか確認してください。

⚠注意 水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります

凍結が予想される際は、室温を下げないようにして水栓を布等の保温効果のあるもので包んでください。(水抜き構造がない場合)



水栓に向けて水をかけないでください。水がホースなどをつたい、流し台の下に漏れることがあります。

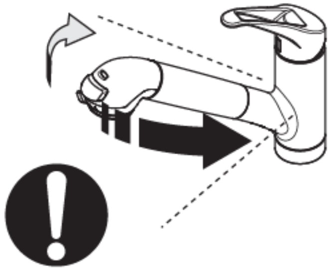


⚠注意 水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります

ハンドル操作の急閉止は、配管を破損し、水漏れを起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。

交換用カートリッジは必ず純正のものをご使用ください。

この水栓は、構造上左右に可動します。シンクより吐水部がはみ出す場合がありますので、ご使用の際は吐水口の位置を確認してから水を出してください。



安全上のご注意

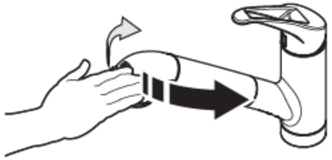
⚠注意 家財などを破損するおそれがあります（ディスポーザー設置の方）

ディスポーザーをご使用の際は、「浄水・原水切替ボタンを原水」および「シャワー/ストレート切替スクリーンをストレート」にして水側でご使用ください。「浄水」でディスポーザーを使用すると、流量不足により粉砕物が配管に詰まる可能性があります。

※上記に加え、「浄水」で使用の場合、カートリッジの交換時期が早まります。

⚠注意 故障の原因になります

可動部分が固くて動きが悪い場合は、水アカの固着や潤滑剤切れです。そのまま放置すると故障の原因になりますので修理を依頼してください。

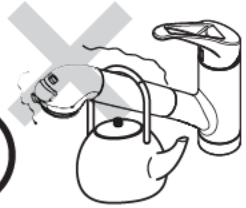


給湯温度は60℃以下でご使用ください。60℃を超える高温でご使用になると器具が破損し、浄水器としての性能を維持できなくなる場合があります。また、誤動作によるやけど防止のため、60℃以下での給湯をおすすめします。

⚠注意 故障や水漏れの原因になります

製品を落としたり、強い力や衝撃を与えないでください。

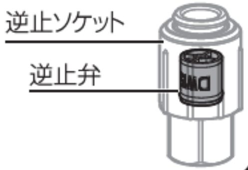
吐水口先端に重い物を下げたり、力をかけて回したりしないでください。摩耗・変形などでパッキンの寿命が短くなり、吐水時にスパウト部から水が漏れたり、製品が故障する可能性があります。



長期にわたるご使用でセラミックバルブやパッキン及びOリングが劣化する場合があります。劣化した場合は該当部品の交換を行ってください。

⚠注意 逆流するおそれがあります

逆止弁（逆止ソケット内）は、3～5年毎の早めの交換をお願いします。（寒冷地仕様を除く）



⚠注意 体調を損なうおそれがあります

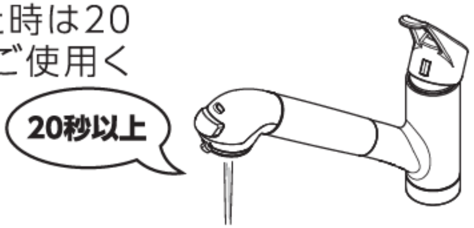
水道水の飲用基準に合格した水をお使いください。

安全上のご注意

⚠注意 体調を損なうおそれがあります

浄水は汲み置きしないでください。水道水中の残留塩素が除去され、浄水中での雑菌の繁殖が早まります。

2日間以上使用しなかった時は20秒以上浄水を流してからご使用ください。



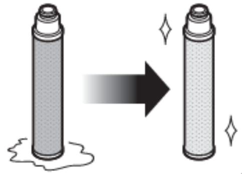
吐水口を汚れた手で触れたり、浄水器部を水中に没するような事はしないでください。一般細菌が増えやすくなります。

⚠注意 浄水機能が低下します

温水を浄水器に通し飲用に使用される場合は、一度沸騰させてからご使用ください。一時的に活性炭に吸着された物質が流れ出る可能性があります。また、より安心してお使いいただく為に、飲用には水をご使用いただく事をおすすめします。

⚠注意 浄水機能が低下します

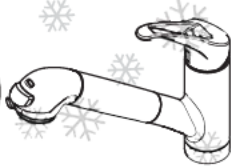
交換時期を経過したカートリッジは、必ず交換もしくは取りはずしをお願いします。



寒冷地仕様

⚠注意 故障の原因になります

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、P.21をご参照のうえ、凍結予防を確実に実施してください。

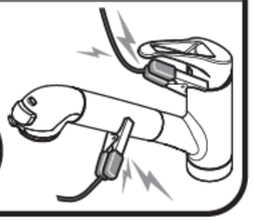


⚠注意 湯・水が噴き出てやけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります

水抜き継手をいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、家財などを濡らすおそれがあります。水抜き継手は水抜き以外の目的で開けないでください。

⚠注意 家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります

解氷機をご使用の場合、水栓には絶対に通電しないでください。水栓が通電による発熱で破損するおそれがあります。



使い方

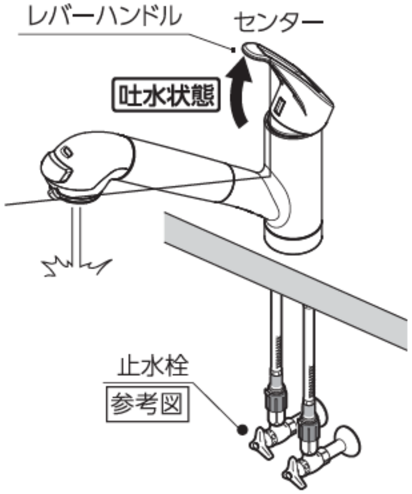
適温調節

<施工される方へ>
施工後は、お客様に快適にご使用いただくため、レバーハンドルの湯水表示中央をセンターにあわせた時が適温になるよう、止水栓による温度調節を行ってください。

調節のしかた

①レバーハンドルの湯水表示中央をセンターに合わせて吐水側いっぱいまで傾けます。

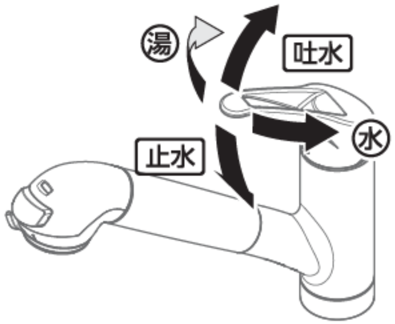
②止水栓を開放または絞って適温に合わせます。
（水側、湯側同様）



使用方法

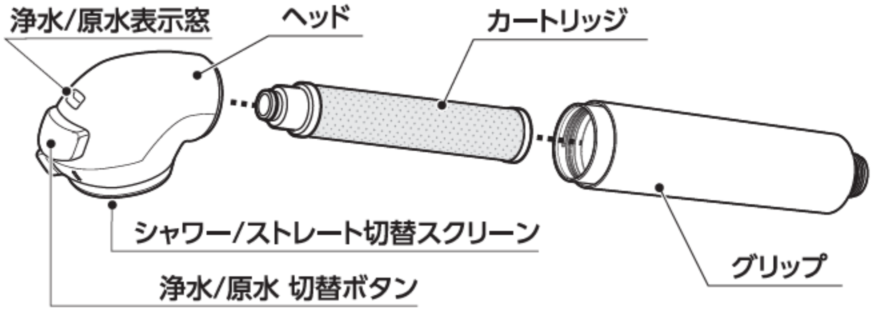
【吐水・止水・流量調節について】
レバーハンドルを上げると吐水、下げると止水します。

【温度調節について】
レバーハンドルを向かって右へ回せば水に、左へ回せばお湯になります。



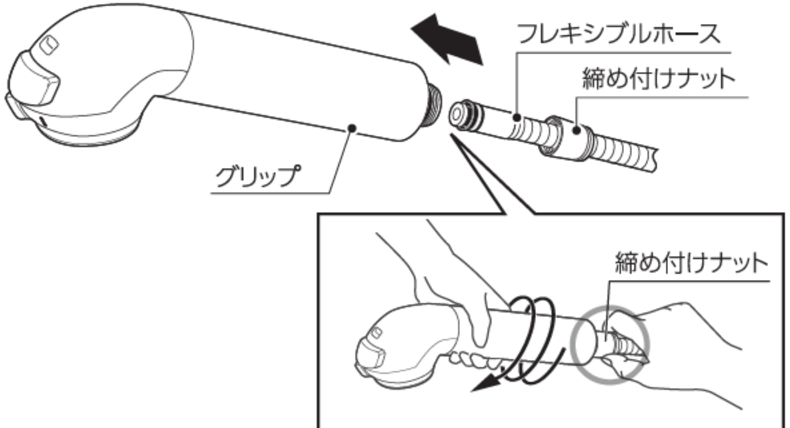
浄水器本体の使用方法

各部の名称



取り付け方

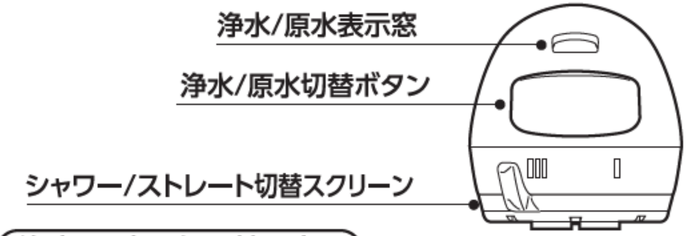
●図のようにフレキシブルホースの先端をグリップに当て、締め付けナットで固定します。



ホースの締め付けナットを固定して浄水器本体を回すとホースがねじれません。

使い方

水形、浄水/原水の切り替え方

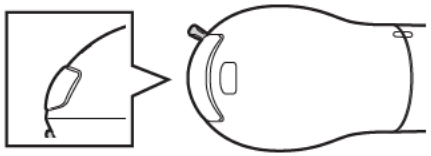


浄水・原水の切り替え方

切替ボタンを押すことで浄水/原水が切り替わります。

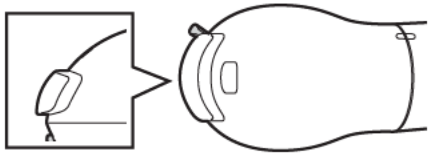
●浄水の場合、表示窓に「浄水」と表示されます。

下地:青



●原水の場合、表示窓に「原水」と表示されます。

下地:白



シャワー/ストレートの切り替え方

シャワー/ストレート切替スクリーンをマークの位置まで動かせば水形が変わります。

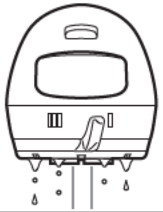
▎ ストレート

水筒や空ボトル、空き瓶の洗浄などに便利です。

▌▌▌ シャワー

たっぷりシャワーで食器洗いや野菜を洗うのに便利です。

⚠ **シャワー/ストレート切替スクリーンを中途半端な位置で止めると水形不良の原因となります。**



カートリッジの交換

きれいな水をいつでもお使い頂けるよう、カートリッジは定期的に交換してください。

交換サイクルの目安		
交換サイクル	推奨家族人数	浄水使用量の目安（1日あたりの使用量）
2ヵ月	5人以上	20L
3ヵ月	3〜4人	13L
4ヵ月	1〜2人	〜10L

※カートリッジのタイプにより、交換サイクルが異なります。

また、以下のような場合は交換サイクルの目安に関係なくカートリッジを交換してください。

●浄水量が少なくなった。

●ニオイがするようになった。

カートリッジの交換サイクルの変更・ご相談について

浄水器に関するご不明点やカートリッジの交換時期の変更をご希望のお客様はお気軽にご連絡ください。

タカギ・コミュニケーションセンター

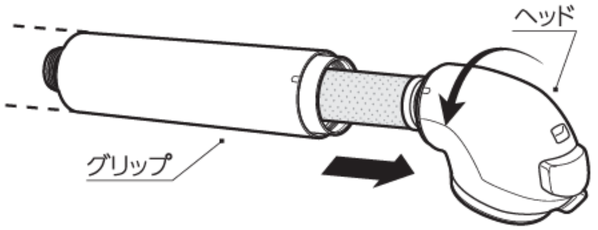
通話料無料 0120-328-413（ミ ズ は よ い 水）

電話受付:24時間（年中無休）
http://www.takagi.co.jp/

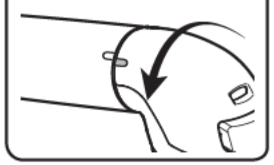
使い方

カートリッジの取り替え方法

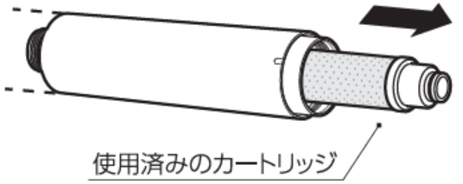
①ヘッドを矢印の方向に回してはずします。



ヘッド部の D マークを矢印の方向に回す。

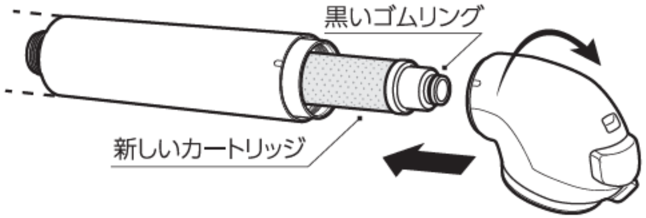


②使用済みのカートリッジを取り出します。

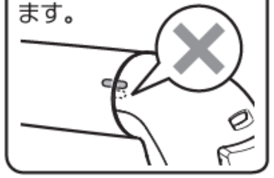


※カートリッジがヘッドに固着している場合がありますが故障ではありません。

③新しいカートリッジをグリップに入れ、ヘッドをグリップにハメ込みます。



ヘッド部の D マークをグリップ部の ◖ マークに合わせる。
マークがずれるまで回すと故障の原因となります。



カートリッジの処分について

使用済みのカートリッジは、各自治体の区分に従い、プラスチックゴミとして処分してください。

掃除・お手入れの仕方

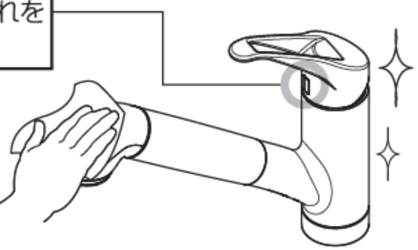
水栓をいつまでも美しく快適に使用するために、日頃から掃除・お手入れを行ってください。

水仕事が終わった後、蛇口に水滴を残したままにしておくと水道水中のミネラル分やホコリが乾燥し、水アカとなって付着してしまう事があります。一日の水仕事の後に水滴を取り除く事できれいな状態を維持できます。

水栓のお手入れ

蛇口本体の湯水表示部分が汚れた場合は、表示部分をやわらかい布などで拭き、汚れを落としてください。

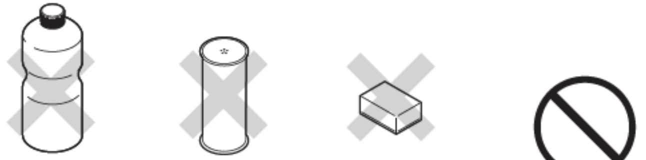
※水栓のお手入れは、必ずやわらかい布で水拭きしてください。



⚠注意 水栓が傷つく原因になります

・クレンザー、みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤およびナイロンたわしなどは水栓を傷つけますので使用しないでください。
・洗剤、油、ワックス、シンナー、ベンジンなどを使用すると、薬品が水栓を侵し、破損や故障の原因となることがありますので使用しないでください。

※間違って使用した時はすぐに水洗いしてください。

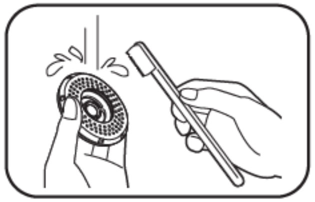


掃除・お手入れの仕方

各部の掃除

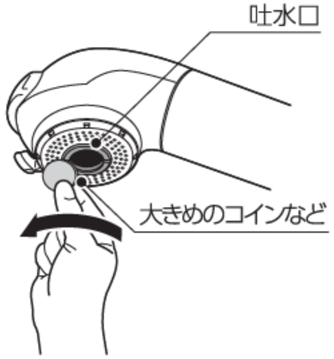
吐水部やストレーナを掃除する

浄水器ヘッドの吐水部やグリップのストレーナは水アカなどで目詰まりを起こす事があります。
定期的に、歯ブラシなどで掃除を行ってください。



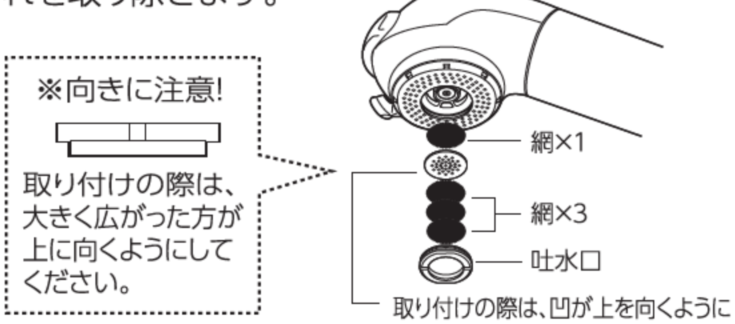
吐水口部の掃除の仕方

①浄水器本体下の「吐水口」を大きめのコインなどで取りはずします。



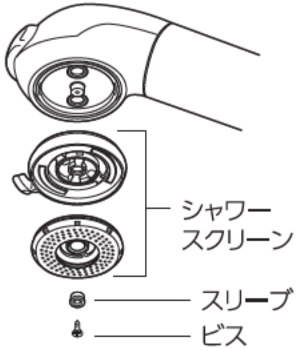
⚠ **掃除の際は、小さな部品の紛失・組み忘れにご注意ください。**

②網の汚れを取り除きます。



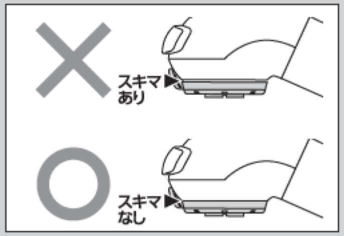
③中央のビスをプラスドライバーで回してはずします。

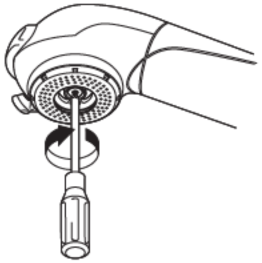
④シャワースクリーンを2つに分け、歯ブラシなどでこすり洗いします。清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。(小さな部品を紛失しないようご注意ください。)



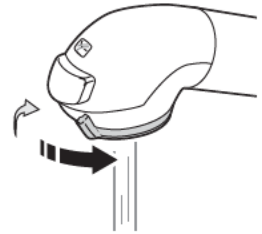
⚠ **水漏れのおそれがあります**

組み立ての際、中央のビスはしっかりと締め込んでください。締め込みが足りないと、水漏れやシャワー・ストレートが正常に切り替わらなくなります。





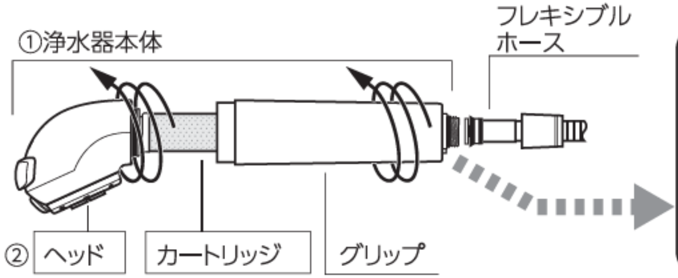
⑤スクリーンを組み立てた後は、切り替えがスムーズに行えるか、切り替えた時に水形がきれいに出ているかを確認してください。

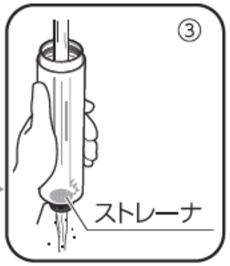


掃除・お手入れの仕方

ストレーナの掃除の仕方

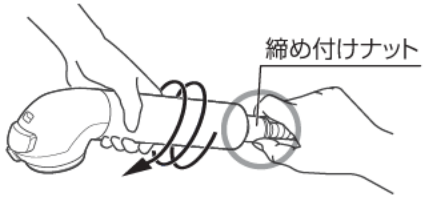
①浄水器本体をフレキシブルホースからはずします。
②ヘッド、カートリッジを取りはずします。
③グリップ部に水を流し、ゴミ・水アカなどを取り除きます。





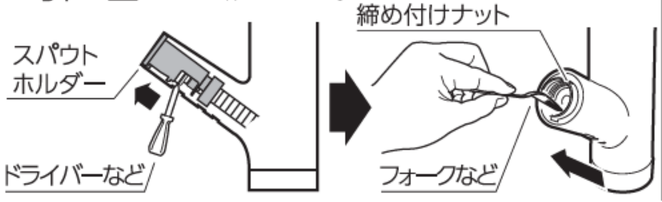
④はずした逆の手順で組み立てます。
※水漏れの原因となります。浄水器本体と締め付けナットはしっかり締め込んでください。

⚠ ホースを固定して浄水器本体を回転させて取り付けてください。
※ホースを回転させて取り付けるとホースがねじれ、故障の原因となります。



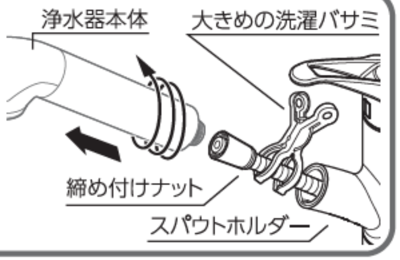
ホースの締め付けナットを固定して浄水器本体を回すとホースがねじれません。

※フレキシブルホースの締め付けナットがスパウトホルダーに入り込んだ場合は、短いドライバーなどで、スパウトホルダーの下から締め付けナットを押し出し、フォークなどで引き出してください。

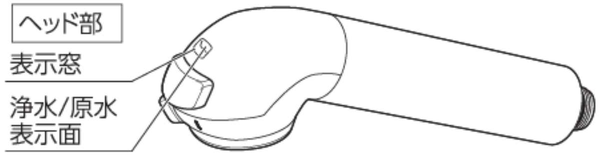


⚠ケガをするおそれがあります。指ではさわらないでください。

ホースを引き出し、図のように大きめの洗濯バサミやタオルを挟んだ後に浄水器本体を取りはずせば、締め付けナットがスパウトホルダーに入り込む事を防ぐ事ができます。



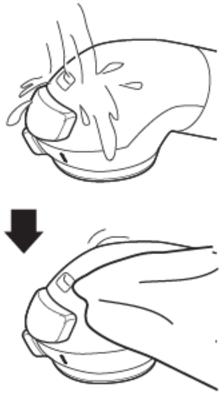
表示窓の掃除の仕方



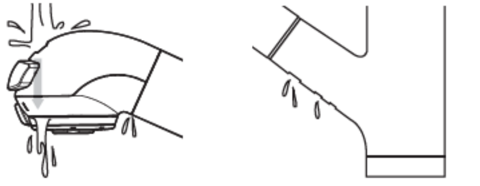
①浄水/原水表示面を水で湿らした柔らかい布や綿棒などで拭きます。

⚠ 浄水/原水表示面を強くこすり過ぎると、表面に傷が入ることがありますのでご注意ください。

②水で汚れを洗い流し、乾いた布や綿棒で水分を拭き取ります。



※表示窓からヘッド内部に入った水は、外に流れ出る構造になっていますので、ヘッド内部に水が滞留する事はありません。



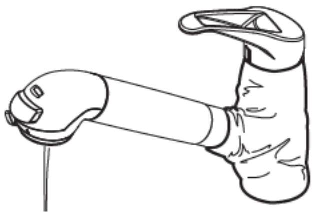
凍結予防について

●水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因となりますのでご注意ください。
●凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
●凍結のおそれがある場合は水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。氷点下になる場合は、次の処置を行ってください。

通常仕様の凍結予防

以下の処置を行うと凍結を予防できる場合があります。

●できるだけ室温を下げないようにして、水栓を布などの保温効果のあるもので包む。
(水抜き構造がない場合)

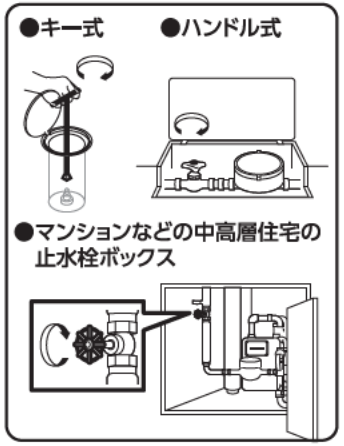


●室温が上がるまで水栓から少量の水を出しておく。

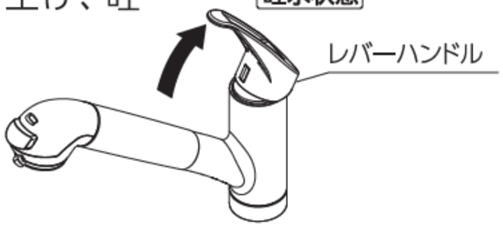
寒冷地仕様の凍結予防

水抜きの仕方

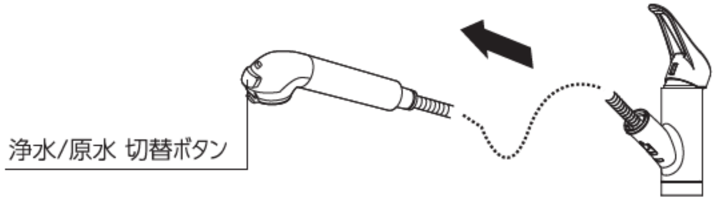
①水道配管の止水栓ボックス(メーターボックス)のふたを開け、止水栓を右にまわして閉めます。
※一部の地域では左まわしの場合もあります。



②レバーハンドルを中央で上げ、吐水状態にします。



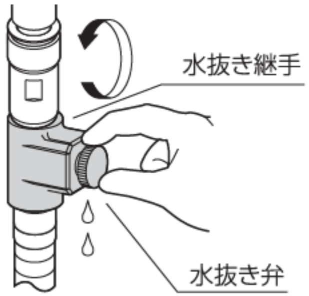
③浄水器本体を最大限に引き出してください。



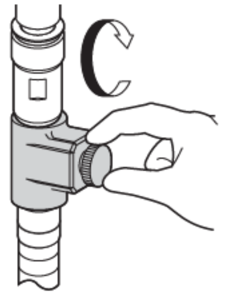
水抜き継手の場合

※逆止弁付き水抜き継手の場合はP.23を参照してください。

④水抜き弁を図のようにはずし、浄水／原水切替ボタンを数回切り替えながらフレキシブルホース及び混合栓の水を十分に抜いてください。
(このとき少量の水が漏れますので洗面器等で受けてください。)



⑤完全に水抜きが完了したら、図のように水抜き弁を取り付けます。その後、レバーハンドルを止水状態にし、浄水器本体を元に戻し、再使用時に水道配管の止水栓を開けてください。

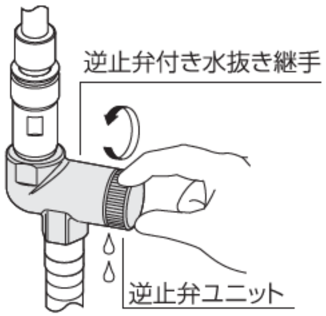


はじめに
使い方
お手入れ
こんな時は
その他

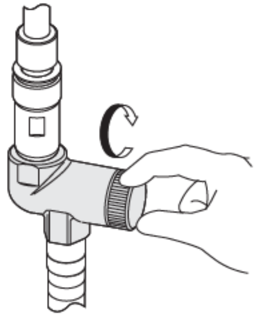
凍結予防について

逆止弁付き水抜き継手の場合

④逆止弁ユニットを図のようにはずし、浄水／原水切替ボタンを数回切り替えながらフレキシブルホース及び混合栓の水を充分に抜いてください。
（このとき少量の水が漏れますので洗面器等で受けてください。）



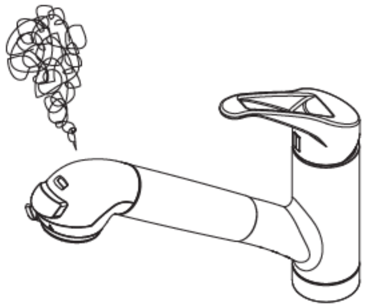
⑤完全に水抜きが完了したら、図のように逆止弁ユニットを取り付けます。その後、レバーハンドルを止水状態にし、浄水器本体を元に戻し、再使用時に水道配管の止水栓を開けてください。



故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は次の項目を点検し、調整してください。

●項目を実行しても良くならない時や、項目に当てはまらない現象が生じた場合はタカギコミュニケーションセンターまでご不明点のお問い合わせ、修理の依頼をしてください。



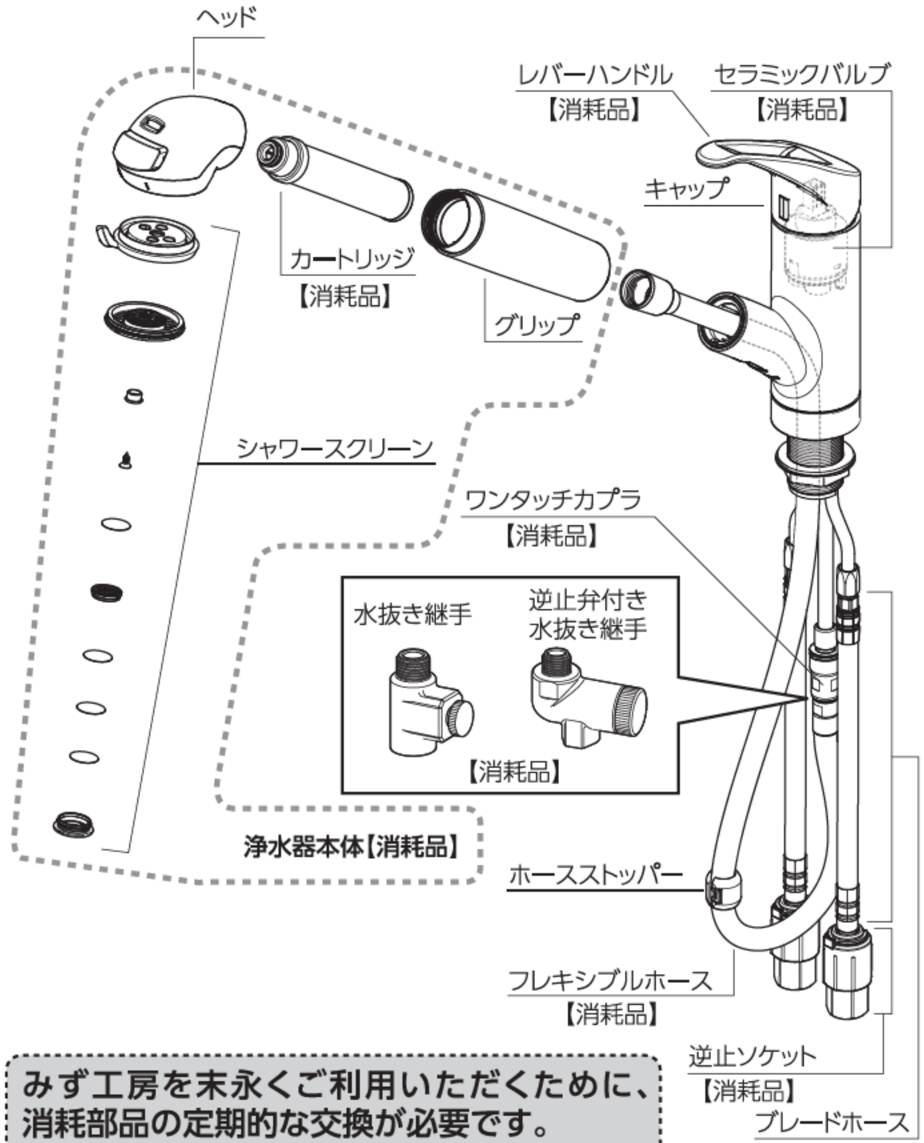
故障かな?と思ったら

現 象	確 認してください	参照ページ
吐水量が少ない	●止水栓が開放されているか確認してください。	P.11
	●吐水口部またはストレーナが目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合は掃除をしてください。	P.17～P.19
高温しか出ない	●水側の止水栓が開放されているか確認してください。	P.11
低温しか出ない	●湯側の止水栓が開放されているか確認してください。	P.11
	●給湯器の温度設定は適切か確認してください。	—
温度調節がうまくできない	●止水栓が開放されているか確認してください。	P.11
	●給湯器の温度設定が適切か確認してください。	—
	●吐水口部またはストレーナが目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合は掃除をしてください。	P.17～P.19
吐水時にヘッドが飛び出る	●ストレーナが目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合は掃除をしてください。	P.19
斜めに水が出る	●吐水口部が目詰まりしている可能性があります。目詰まりしている場合は掃除をしてください。	P.17～P.18
浄水時にピーと音がする/流量が少ない	●カートリッジが目詰まりしています。カートリッジの交換をしてください。 ※水質の著しく悪い原水の場合、カートリッジの劣化や目詰まりが早くなる場合があります。	P.14～P.15
ホースが引出せない/引出したホースが元に戻らない	●シンク下でホース（ホースストッパー）が配管等に引っかかっています。シンク下からホースを引っ張って戻してください。	—

●タカギ・コミュニケーションセンター

通話料無料 0120-328-413（ミズはよい水） 電話受付:24時間（年中無休）

分解図



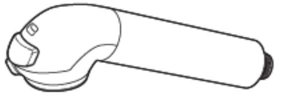
みず工房を末永くご利用いただくために、消耗部品の定期的な交換が必要です。
※消耗部品の交換は、お求めの取付店・販売店、またはタカギ・コミュニケーションセンターへご依頼ください。

補修部品

製品機能の維持には欠かせない部品です。
ご不明な点はタカギ・コミュニケーションセンターへお問い合わせください。〈通話料無料:0120-328-413　電話受付:24時間(年中無休)〉

お客様にて交換対応できる部品

■浄水器本体



■浄水器ヘッド部

■浄水器グリップ部

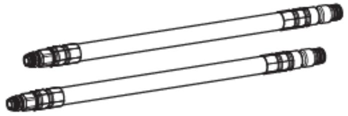
■シャワースクリーン

■レバーハンドル

交換に工具が必要な部品
(六角レンチ:4㎜)

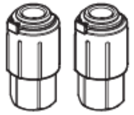
専門業者にて交換対応となる部品

■ブレードホース(水側・湯側)



■セラミックバルブ

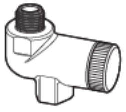
■逆止ソケット



■水抜き継手

【寒冷地仕様のみ】

■逆止弁付き水抜き継手



【寒冷地仕様のみ】

■フレキシブルホース

タカギに消耗部品の交換や修理をご依頼の場合の料金は、【出張料】+【技術料】+【部品代】が必要です。

この商品の補修部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造打ち切り後10年です。

memo